

多治見工業高校の生徒さんが

「たじみそ焼きそば専用皿」を制作し、

本店営業部で作品を展示しています

どうしん
地域活力
研究所 発

平成30年2月9日(金)に、多治見工業高校の生徒さんが、多治見市のご当地グルメ「たじみそ焼きそば」の専用皿を制作し、普及団体である「たじみそ焼きそば研究所」へ贈られました。

この専用皿は、多治見工業高校セラミック科の生徒さんが、卒業制作の一環として制作しており、本取組は今年で5年目を迎えます。

今年は青磁の釉薬を使用した皿を39枚制作し、皿には多治見市のマスコットキャラクターである「うながっば」が4種類のポーズであしらわれています。

作品は東濃信用金庫本店営業部の1階ロビーで、平成30年3月30日(金)まで展示しています。展示後は、たじみそ焼きそばを提供する各飲食店で使われます。



専用皿を寄贈した生徒さんと飲食店関係者の皆さん

本店営業部 発

CSR型 地域エール私募債「感謝債」引受けに伴う

寄贈品贈呈式が行われました

川辺町立川辺西小学校で、CSR型 地域エール私募債「感謝債」引受けに伴う寄贈品贈呈式が行われました。

同私募債は、当金庫が私募債発行企業から受け取る手数料の一部で書籍やスポーツ用品などの学用品を購入し、発行企業が指定する学校に寄贈するサービスが付いた商品です。

贈呈式では、発行企業である株式会社コパンの代表取締役 市岡道隆氏から、同小学校に学校用テント2張が贈られました。



寄贈品贈呈式の様子

右：株式会社コパン
代表取締役 市岡 道隆氏

左：東濃信用金庫
常務理事 佐藤 昌希